

Hagi city

『暮らしの豊かさ』を実感できる
『まちづくり』に向けて



萩市立地適正化計画

Location Normalization Plan

令和2年3月

萩市

はじめに



萩市は、誇るべき歴史・文化や自然環境、豊富な農林水産資源、伝統ある地場産業など、数多くの魅力ある地域資源に恵まれており、これらをいかし、活力と魅力ある萩市を次代に引き継ぐことが求められています。

しかし、本市の人口は、昭和 30 年(1955 年)の 97,744 人をピークに年々減少し、平成 27 年(2017 年)には 48,895 人と、ピーク時に比べて概ね半減しています。令和 22 年(2040 年)には約 30,000 人にまで減少することが予測され、高齢化率は実に 48% という超高齢化社会が到来する見込みです。

そこで、将来にわたり持続可能なまちづくりに向けて取り組む市政運営の指針であり、本市の政策体系における最上位に位置づけられる計画として、平成 30 年 7 月に萩市基本ビジョンを策定しました。

この度策定した「萩市立地適正化計画」は、この基本ビジョンに即するものであり、「暮らしの豊かさを実感できるまち」をまちづくりの理念とし、居住や都市機能の緩やかな集約・誘導によるコンパクトな都市形成と、公共交通によるネットワークの連携による「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりを推進し、暮らしやすく魅力ある市街地環境を保全・向上していくことで、市民の皆様が安心して住み続けられる持続可能なまちづくりを目指すものです。

今後、本計画の実現に向けて積極的に取り組んでまいりますので、市民の皆様には、本市の将来のため、本計画の趣旨をご理解いただき、より一層のご協力をお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたりご尽力いただきました萩市都市計画審議会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をいただきました萩市立地適正化計画策定協議会委員の皆様及び市民の皆様や関係各位に心より感謝申し上げます。

令和 2 年（2020 年）3 月

萩市長 藤道健二

— 目 次 —

1章 計画策定の概要

1 - 1	計画策定の背景・目的	1
1 - 2	立地適正化計画の概要	1
1 - 3	立地適正化計画の位置づけ	2
1 - 4	対象区域と目標年次	3

2章 萩市の現状・将来と課題

2 - 1	萩市の成り立ち	4
2 - 2	これまでの都市づくり	6
2 - 3	萩市の現状	9
2 - 4	人口等の将来見通しと将来的に危惧される問題点	23
2 - 5	萩市が抱える都市構造上の課題	33

3章 都市づくりの基本方針

3 - 1	萩市全体の基本方針	36
3 - 2	立地適正化計画区域の基本方針	38

4章 都市機能誘導区域・誘導施設

4 - 1	都市機能誘導の基本的な考え方	45
4 - 2	都市機能誘導区域・誘導施設の設定	46

5章 居住誘導区域

5 - 1	居住誘導の基本的な考え方	57
5 - 2	居住誘導区域の設定	58

6章 誘導施策

6 - 1	誘導施策の方針	69
6 - 2	低未利用土地利用等指針等（都市のスponジ化対策）	73

7章 計画実現に向けて

7 - 1	届出制度	76
7 - 2	計画の進捗管理	80
7 - 3	目標値の設定	81

用語解説	82
------------	----